

平成24年度 施策達成度評価シート (平成23年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	77	にぎわいのある市街地の形成

施策主管部	都市整備部	評価者(施策統括マネージャー)名	高橋亨昌
-------	-------	------------------	------

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
既存市街地 太田,盛南,その他土地区画整理地区	都市基盤と拠点機能が整備された市街地が形成され,人がにぎわう

2 達成度

(1)成果指標

指標名	単位	指標の性格	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
土地区画整理事業施行地区内人口	人	↗	19,951	20,705	20,776	21,669	23,987
商業地域面積利用率 (利用済商業地域面積/商業地域面積) ※西口・盛南地区	%	↗	86.70	95.80	92.09	96.92	100.00
既成市街地に整備された拠点施設数(累計)	棟	↗	8	8	8	8	9

(2)近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
土地区画整理事業施行地区内人口	比較適性なし
商業地域面積利用率 (利用済商業地域面積/商業地域面積) ※西口・盛南地区	比較適性なし
既成市街地に整備された拠点施設数(累計)	比較適性なし

3 達成度評価結果

取組内容と成果,成果を得られた要因	土地区画整理事業等の市街地整備事業に取り組んだことにより,都市における基盤整備や土地利用の促進において,一定の成果をあげている。
翌年度以降の課題,その要因	土地区画整理事業等については,計画区域全体の整備を行うことが必要とされるものであるが,少子高齢化の進展や長引く景気低迷など厳しい社会経済状況の中で計画どおりの事業費の確保が困難となり,事業進捗の目処が立ちにくい状況となっている。また,組合施行事業については,地価の下落などから事業そのものの実施が危ういものとなっている。今後においては,事業の収束をどのように図るべきであるかを先例にとらわれず検討し実行していく必要がある。

4 成果達成への基本事業の貢献度

基本事業		比重
コード	名称	
771	既成市街地の再整備	50
772	都心を担う新市街地の整備	50

平成24年度 施策達成度評価シート(平成23年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	77	にぎわいのある市街地の形成

基本事業	
コード	名称
771	既成市街地の再整備

施策主管部 都市整備部	評価者(施策統括マネージャー)名 高橋亨昌
-------------	-----------------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
既存市街地及び太田・浅岸・都南中央第三地区の 土地区画整理事業地区	土地と建物が再整備される。 宅地の利用増進が図られる。

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
土地区画整理事業施行地区内人口	人	↗	施策の成果指標に同じ				
既成市街地に整備された拠点施設数(累計)	棟	↗	施策の成果指標に同じ				

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	盛岡市施行の土地区画整理事業にあつては、街づくりの手法として計画を立案し実施する施行者として主体的な役割を担う。市街地再開発にあつては、中心市街地の活性化のため計画立案等の指導的役割と事業費の補助者の役割を担う。	70
	国・県・ 他自治体	国及び県は、事業の許認可の役割を担う。また、国は、事業費の補助者の役割を担う。	15
	市民・NPO	土地区画整理事業にあつては、地権者は、土地の提供者として事業を下支えする役割を担う。 市街地開発事業にあつては、このことに加え事業の施行者として主体的な役割を担う。	10
	企業・その他	整備された地区及び施設に立地し、賑わいを作る役割を担う。	5

平成24年度 施策達成度評価シート (平成23年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	77	にぎわいのある市街地の形成

基本事業	
コード	名称
772	都心を担う新市街地の整備

施策主管部 都市整備部	評価者(施策統括マネージャー)名 高橋亨昌
-------------	-----------------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
西口・盛南・道明地区	都心機能の連続性と機能分担が図られる。

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
西口・盛南地区の市街化率 (施行地区内人口/施行地区内の計画人口)	%	↗	55.50	59.10	59.35	63.40	69.90
商業地域面積利用率 (利用済商業地域面積/商業地域面積) ※西口・盛南地区	%	↗	施策の成果指標に同じ				
道明地区の人口	人	↗	707	707	685	697	722

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	盛岡市施行の土地区画整理事業にあつては、街づくりの手法として計画を立案し実施する施行者として主体的な役割を担う。	70
	国・県・ 他自治体	国及び県は、事業の許認可の役割を担う。また、国は、事業費の補助者の役割を担う。	15
	市民・NPO	土地区画整理事業にあつては、地権者は、土地の提供者として事業を下支えする役割を担う。	10
	企業・その他	整備された地区及び施設に立地し、賑わいを作る役割を担う。	5